## 事業の進化と価値創造の歴史

創業以来培ってきたゴム・樹脂分野における独自の技術力を活かしたモノづくりを通じて、時代のニーズに応え、世界に新しい価値を提供しています。

1949 1960 1970 1980 1990 2000 2010 2020

豊田合成について



ウェザストリップ

樹脂射出ハンドル

等速ジョイントブーツ 1982

1982

遮音性ガラスラン









大型ラジエータグリル



斜突対応の運転席エアバッグ

/歩行者保護エアバッグ

価値創造を支える基盤



2023

小型ワイヤレス

充電ホルダ





2025

システム用

ステアバイワイヤ

ステアリングホイール

1953 ブレーキホース

1961



樹脂フューエル フィラーキャップ 運転席用エアバッグ

1997 ゴムリサイクル 技術

1991

開発の

成功認定

ミリ波レーダ対応 エンブレム

2010

軽量オープニングトリム ウェザストリップ

2020 超大型スピンドルグリル

樹脂ターボダクト/

バッテリーケース

2022 CNF強化プラスチック



次世代パワー半導体向け

「GaN基板の大口径化」に

2022

成功

新規 事業開発の 経験

## 樹脂射出ハンドルへの挑戦

1952年、トヨタ自動車工業の提 言を受け、社運をかけた投資を 行い米国ワットソン・スチルマン 社製48オンス射出成形機を導 入。「自動車部品の樹脂化時代」 の幕開けとなった。



豊田自動織機製作所 ゴム研究部門

射出成型機

青色LEDの研究開始

## エアバッグ 開発への挑戦

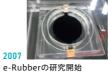
国内エアバッグでトッ プシェアを誇る豊田 合成。トヨタ自動車初 のエアバッグという新 たな商権をめぐり、熾 烈な開発競争に果敢 にチャレンジした結 果である。



1991年、名古屋大学工学部の赤﨑勇教授の指導と豊田中

央研究所の協力を受けて、窒化ガリウム(GaN)をベースと

不可能とされた開発への挑戦は不安と苦労の連続だった。







GaNパワー半導体の

2010



e-Rubberを用いた心臓手術 シミュレータ「SupeR BEAT」 をEBM社と開発



2021

UV-C(深紫外線)LEDを 用いたUV-C空間除菌装 置を販売開始。新型コロナ ウイルス不活化に対する UV-C(深紫外線)LEDの 高い有効性を確認

豊田合成イラプアト



2023 スマホ用ワイヤレス 給電レシーバー

ポータブル水素 スマートインソール

グローバル ネットワーク



1949 トヨタ自動車工業の ゴム部門を母体に 「名古屋ゴム(株)」設立



稲沢工場稼働

「豊田合成(株)」に改称

1976 森町工場稼働

米国事務所設立 (イリノイ州)



本社を現所在地 (愛知県清須市)に移転

尾西工場稼働

TGミズーリ(株)設立



世界初!青色LEDの開発

した青色LEDの開発に成功。

北島技術センター設立

豊田合成ノースアメリカ(株)設立

豊田合成ヨーロッパ(株)設立 豊田合成アジア(株)設立

(上海)管理(有)設立

2006

豊田合成

豊田合成 ミンダインディア(株)設立 コメルシオ(有)設立



2013

豊田合成東日本(株)設立

GDBRインダストリア



2020 いなべ工場稼働



カートリッジ

豊田合成テクニカルセンター インディア